

■ 機関紹介 ■

1. 組織概要

当センターは、(一社)岡山県労働基準協会の労働衛生サービス業務を担当する部署として、主に当協会の会員事業所に対して、作業環境測定、健康診断、産業医・保健師業務の労働衛生サービスを提供している。

母体である岡山県労働基準協会のルーツは1947年9月、労働基準法施行と時を同じくして岡山県下各労働基準監督署単位(8地区)に各地の名称を冠し設立された労働基準協会および労働基準連絡協議会にさかのぼる。昨年創立70年を迎え、気持ちを新たに質の高いサービスの提供を目指して日々事業を展開している。

作業環境測定事業は1968年に開始し、50年にわたり環境測定を通し事業所の労働者の方々の健康と安全に貢献してきた。引き続き精度管理等に基づく質の高い作業環境測定の実績を目標に活動している。

2. 沿革

昭和22年(1947) 労働基準法および関係法令ならびに労務用物資配給業務の円滑適正なる運用と実施を目的として、岡山県下各労働基準監督署単位に労働基準連絡協議会および労働基準協会が設立

昭和26年(1951) 日本ボイラ協会岡山支部、岡山県衛生管理者協会、岡山県労働基準健康診断所等の関係諸団体を併合し岡山県労働基準協会結成

昭和43年(1968) 作業環境測定業務開始

昭和44年(1969) 社団法人岡山県労働基準協会設立

昭和51年(1976) 作業環境測定機関としての認可取得 労働衛生センター設置

平成13年(2001) 公益社団法人全国労働衛生団体連合会より労働衛生サービス機能評価認定取得

平成23年(2011) 一般社団法人に移行

平成29年(2017) 創立70周年

3. 業務内容

作業環境測定(粉じん、有機溶剤、特定化

学物質、金属、騒音 等)

4. 作業環境測定の実施状況

当センターは岡山県下全域の事業所からの委託を受け作業環境測定を行っている。

岡山県は北部には石灰関連事業所や鉱山関連事業所が、県東部には耐火レンガ製造関連事業所が、県南には自動車製造業を中心とした水島臨海工業地帯があり、当センターが受託している事業所の事業も多岐にわたっている。

平成29年の実施状況は延べ約1,500単位作業場所(粉じん23.9%、特定化学物質27.4%、金属類3.9%、有機溶剤34.7%、騒音10.1%)であった。

5. おわりに

当協会は本年度『地域に調和し地域の企業に貢献します』というスローガンのもと、利用者の皆様の満足度の向上を目指して業務を行っている。

作業環境測定事業においては精度の向上による質の高いサービスの提供を目標として、継続的な精度管理と業務の見直しを実施している。あわせて皆様により満足していただけるよう、事業所からの問い合わせや要望に対し細やかに対応するよう心がけて日

常業務を行っている。

また、当センターは作業環境測定業務以外に健康診断、産業医業務の受託を行っており、これらを最大限活用し、総合的な視点から事業所の皆様に、より有用で活用しやすい情報提供を行っていきたくと考えている。

これまでの50年間の実績で得られた信頼を基礎に、より質の高い作業環境測定を実践し、労働者の方々の安全と健康に貢献したいと考えている。

労働衛生センター 測定室

<http://www.olsa.or.jp/eisei/>



一般社団法人岡山県労働基準協会
労働衛生センター